

ネクスト・ファーマ・エンジニア 養成コース～オンライン

富山県では、未来の医薬品産業を担う人材育成に、一丸となって取り組んでおります。これまで富山大学・富山県立大学において、薬学・理工系学生向けに開催してきたサマースクールを一体化し、今年度より新たに「ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース～オンライン」をスタートします。創薬・製薬・バイオ医薬・和漢薬など「薬都とやま」の魅力を経験できる計38の専門講義を、すべて無料で受講いただけます。皆さまのご応募をお待ちしています。

2023年度 受講生募集

募集期間	7月10日(月)～8月7日(月) 17:00まで
募集対象	富山県内、県外の大学に在学する 薬学部・理工系学部3年生以上(大学院生含む)
定員	100名程度 参加申込者数が募集定員に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。
開催期間	9月4日(月)～10月31日(火)
受講料	無料

ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コースの特徴

- ◎創薬、製薬、バイオ医薬、和漢薬などを体系的に学べる!
- ◎バイオ医薬品の製造を専門機関と実際の製薬会社から学べる!
- ◎**WEB企業体験会**(未来をイメージ)に参加できる!
- ◎15コンテンツ以上受講された方には、「**修了証書**」を交付!

オンデマンドコンテンツは、各自の生活リズムに合わせて、PC・スマホ等でいつでも自由に視聴することができます(開催期間内)。テキストも無料でダウンロードいただけます。



全国から参加可能!

裏面QRコードからお申込みください。
お待ちしております!

医薬品

ライブ

医薬品における品質保証の概略



独立行政法人
医療機器総合機構
品質管理第二課 課長
高木 和則氏

PMDA/高木

医薬品の製造・販売に関する判断は、他の工業製品とは異なります。公的な事前承認が求められる医薬品の基礎を紹介するとともに、「審査」と「調査」を踏まえた医薬品の品質保証について考えます。

バイオ医療

ライブ

バイオ医薬品のモダリティ



富山くすりコンソ
アドバイザリーボード委員
宮嶋 勝春氏

宮嶋 勝春

モダリティとは、医薬品の種類や特性を表す概念です。近年、バイオ医薬品は抗体のみならず、核酸医薬、遺伝子治療、ワクチン等が出てきています。これらの作用機序や投与方法などについて説明します。

医薬品

オンデマンド

医薬品(新薬)開発と レギュラトリーサイエンス



富山くすりコンソ
事業責任者
森 和彦氏

現代の新薬の開発は、基礎研究から臨床開発、承認審査、市販後の全てのプロセスがレギュラトリーサイエンスに基づいて進められます。新薬開発の現状とそれを支えるレギュラトリーサイエンスの考え方を紹介します。

受講方法は、ユーザーアカウントにて“eラーニングシステム”にログインし、ライブ及びオンデマンドによる配信コンテンツの視聴となります。
ライブ講義は、所定の日時にオンラインで行われます。受講者から講師への質問も可能であり、授業に参加している実感をいただけます。

／ ライブ配信コンテンツ ／

富山のくすり	9/4 (月) 10:40-11:40 富山のくすり (産業編)	牛島 豊彦氏 (富山県薬業連合会 コーディネーター)	製剤実習	9/5 (火) 10:40-11:40 医薬品の品質試験と評価	小笠原 勝氏 (富山県薬業総合研究開発センター 製剤開発支援センター センター長)
富山のくすり	9/4 (月) 11:40-12:10 富山のくすり (行政編)	長谷川 千佳氏 (富山県薬業総合研究開発センター 次長)	実習科目	米田 哲也氏 一浴出試験による品質の評価— (富山県薬業総合研究開発センター 試験課主任研究員)	
バイオ医薬	9/4 (月) 13:10-14:40 バイオ医薬品概説	磯貝 泰弘氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)	製剤	9/5 (火) 13:10-14:40 製剤の役割と薬物送達	村上 達也氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)
医薬品	9/4 (月) 14:50-16:20 医薬品における品質保証の概略 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 品質管理第2課長)	高木 和則氏	製剤	9/5 (火) 14:50-15:50 内服固形製剤の製造工程 —錠剤・顆粒剤を中心に—	永井 秀昌氏 (富山県薬業総合研究開発センター 製剤開発支援センター 製剤研究課主任研究員)
医薬品	9/5 (火) 9:00-10:30 医薬品の分析技術	中島 範行氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)			
和漢	9/5 (火) 9:00-10:30 富山のくすりと漢方薬 ～漢方が好きになる 明日から使える基礎知識～ (富山大学附属病院 教授、薬剤部長)	加藤 敦氏	バイオ医薬	9/6 (水) 9:00-10:30 製法開発から生産の実際 ～バイオCDMO 事業での取り組み (富士フィルム富山化学株式会社 バイオ-DDS製剤部部長)	黒崎 聖英氏
			バイオ医薬	9/6 (水) 10:40-12:10 バイオ医薬品の製造工程の開発 (一般社団法人バイオロジクス研究トレーニングセンター)	高倉 知朗氏
			バイオ医薬	9/6 (水) 13:10-14:40 バイオ医薬品のモダリティ (富山くすりコンソ アドバイザリーボード委員)	宮嶋 勝春氏
			バイオ医薬実習	9/7 (木) 9:00-10:30 組織中における代謝物や医薬品の分析	大坂 一生氏 (富山県立大学医薬品工学科 准教授)
			実習科目	安田 佳織氏 (富山県立大学医薬品工学科 准教授)	
			医薬品	9/7 (木) 10:40-12:10 安心・安全な薬のための製造管理・品質管理-GMP-	鳴瀬 諒子氏 (富山大学薬学部 客員教授)
			創薬	9/7 (木) 13:10-14:40 抗体医薬品開発	磯部 正治氏 (富山大学工学部 特別研究教授)

必見!

働く未来を
イメージ
できる!

WEB企業体験会

富山県内製薬企業が自社の魅力と未来への展望を語ります。
先輩社員から自己紹介・仕事内容・部署の雰囲気・入社した決め手など語って
もらいます。

- 9/7 (木) 14:50-16:20 救急薬品工業株式会社
- 9/8 (金) 9:00-10:30 前田薬品工業株式会社
- 9/8 (金) 10:40-12:10 株式会社陽進堂
- 9/8 (金) 13:10-14:40 キョーリンリメディアオ株式会社
- 9/8 (金) 14:50-16:20 日東メディック株式会社

／ オンデマンド配信コンテンツ ／

創薬	感染・非感染性の免疫機構と創薬	渡邊 康春氏 (富山県薬業総合研究開発センター 主任研究員)
創薬	慢性炎症と生活習慣病	本田 裕恵氏 (富山県薬業総合研究開発センター 製剤研究課長)
創薬	体外診断薬としての感染症起炎菌 迅速検査法の創薬と臨床応用	仁井見 英樹氏 (富山大学医学部 准教授)
創薬	ヒト乾燥羊膜を用いた角膜再生医療	宮腰 晃央氏 (富山大学附属病院眼科 助教)
創薬	飲む目薬開発：血液網膜関門薬物輸送	細谷 健一氏 (富山大学薬学部 教授)
創薬	膜輸送タンパク質をターゲットとする創薬	酒井 秀紀氏 (富山大学薬学部 教授、副学長)
創薬	糖尿病治療薬開発	笹岡 利安氏 (富山大学薬学部 教授)
創薬	肺がんの分子標的治療	櫻井 宏明氏 (富山大学薬学部 教授)
製剤	Quality by Design (QbD) 法を用いた製剤設計	大貫 義則氏 (富山大学薬学部 客員教授)
製剤	多変量解析を活用した製剤特性の理解	大貫 義則氏 (富山大学薬学部 客員教授)
製剤	ナノ脂質粒子の特性とDDSへの利用	中野 実氏 (富山大学薬学部 教授)
製剤実習	QbD法に基づく製剤の処方設計と調製	大貫 義則氏 (富山大学薬学部 客員教授)
実習科目		岡田 康太郎氏 (富山大学薬学部 特命准教授)
医薬品	医薬品 (新薬) 開発とレギュラトリーサイエンス	森 和彦氏 (富山くすりコンソ 事業責任者)
医薬品	お薬が皆さんのお手元に届くために (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部長)	朝倉 渡氏
和漢	漢方医学の基礎的概念	柴原 直利氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 教授)
和漢	和漢医薬学総合研究所附属民族薬物資料館の紹介	小松 かつ子氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 研究員)
和漢	和漢薬からの創薬を目指した基礎研究と臨床研究	東田 千尋氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 教授)
和漢	薬学部附属薬用植物園の紹介	田浦 太志氏 (岩手医科大学薬学部 教授)

「薬都とやま」を知る

富山の製薬会社ってどうなの？

教えてセンパイ!

富山県薬業連合会

動画ギャラリー

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」
創造コンソーシアム

※この配信コンテンツの内容については予告なく変更
される場合がありますのでご了承ください。

▼ 参加申込はこちら ▼

参加ご希望の方は、下のQRコードを読み取り、
応募フォームより必要事項を入力してお申し込
みください。

「受講確定通知」は原則Emailでご連絡します。



▼ お問い合わせ先 ▼

富山から世界へ **富山くすりコンソ**
産学官共創プラットフォーム

「くすりのシリコンバレー TOYAMA」
創造コンソーシアム運営事務局

mail: ml-kusuri-toyama@pref.toyama.lg.jp

最新情報や過去の活動報告、パンフレット、参加者の声や
アンケート結果等もご覧いただけます。

<https://kusuri-consortium.jp/>

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。